



八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の声がいっぱい！」



2025年（令和7年）6月号



子どもたちが安心して過ごせるように

校長 瀧谷 典子

6月に入り、校庭の木々が青々と茂り始め、風に揺れる葉の音にも力強い生命の息吹を感じる季節となりました。ぐんぐんと伸びていく新芽のように、子どもたちの毎日にも成長の姿がたくさん見られます。

5月の耳鼻科検診では、緊張から涙が出てしまった子に、周りの子どもたちが「大丈夫だよ」「頑張れ」と優しく声をかけている姿がありました。その言葉に支えられたのか、泣いていた子どもも気持ちを整えて検診を受けることができました。こうした場面に出会うたびに、困っている友だちを思いやる心と、それを受け取ってまた一歩踏み出せる力の両方が、子どもたちの中に確かに育っていることを感じます。学校には、子どもたち同士が支え合いながら育ち合う姿がたくさんあります。そうした一人ひとりの成長を、これからも温かく見守っていきたいと思います。

学校では、子どもたちが毎日安心して学校に通えることを、なにより大切にしています。そのために、いじめやトラブルが起きないようにすること、そして、何かあったときにはすぐに気づいて丁寧に対応することを心がけています。

時折、友だちにイライラをぶつけてしまったり、きつい言葉で傷つけてしまったりすることは、どの学年でもまだ見られます。言われた子はとてもつらい思いをします。私たちは、「どんなふうに気持ちを言葉で伝えたらよかったのか」を一緒に考えながら、繰り返し話すようにしています。

先生たちは、そうした時に子どもたちの間に入り、「どうしてそんなふうに言ったのか」「そのとき、どんな気持ちだったのか」と、子ども一人ひとりの思いを丁寧に聞いています。そして、互いの気持ちを伝え合ったり、相手の立場に立って考えてみたり、誤解をといたりしながら心の成長につながるような関わりを大切にしています。トラブルが起きた時には、一人一人の気持ちを丁寧に聞き取り、互いに理解し合えるように支援しています。時間がかかることもありますが、子どもたちはそれぞれのペースで納得し、前に進もうとしています。

一方で、保護者の方が「子どもがまた傷つくのでは」とご心配になるお気持ちも、しっかりと受け止めています。ただ、その思いが強くなりすぎてしまうと、子どもが、「まだ安心していいわけではないのかな」と感じてしまい、気持ちの整理や子どもたちの人間関係の回復が遅れてしまうこともあります。

だからこそ、学校では子どもたちの成長の力を信じ、必要な支えをしながら「自分の力で乗り越える」経験を大切にしています。保護者の皆様にも、その過程を温かく見守っていただけたらと願っています。

学校では、もし、いじめのようなことが疑われたときには、すぐに学年の職員及び管理職に報告が入り、「いじめ防止対策会議」を開いて、どう対応していくかを話し合います。まず、つらい思いをしている子どもの安全を守ることを第一に考えます。そして、相手の子にも必要な声かけや支えを行い、子どもたちがどちらも前に進めるようにしていきます。

ご家庭でも、「いじめは人の心を深く傷つけること」「相手の気持ちを考えることの大切さ」などを、ぜひ折にふれて話していただけるとありがたいです。学校と家庭が力を合わせることで、子どもたちの心がより育まれていくと感じています。お子さんが「安心して居られる」と思える学校を、これからも一緒につくっていきましょう。ご心配なことがあれが、いつでもご相談ください。

6月の目標

1学期の目標

元気よくあいさつをしましょう

生活目標

自分からあいさつを進んでしよう

保健目標

歯と歯ぐきを大切にしよう

給食指導の目標

よくかんで食べよう

6/2～6/6はカミカミメニュー



6月の行事予定

【水泳学習が始まります】

6月16日（月）から7月1日（火）までの間、週に2回ほど水泳学習を行う予定です。水に親しみながら、楽しく学べるようにしていきたいと思えます。

【体調管理のお願い】

安全にプールの学習に参加できるように、お子さんの体調管理にご協力をお願いします。疲れがたまらないように、しっかりと睡眠や食事、休養をとれるよう、ご家庭でも声かけをしていただけると助かります。

【水泳カードのご記入をお願いします】

水泳学習のある日は、水泳カードに健康状態や参加の可否をご記入ください。必ず保護者の方がご記入をお願いします。お子さん自身が記入した場合は、その日は見学となりますので、ご注意ください。

【着替えも大切な学びです】

水泳学習では、水着に着替えることも大切な学びのひとつです。「プライベートゾーンは見せない・見せてと言わない・触らない・触らせない」など、大切なことを事前に学習していきます。

1年生のお子さんも、タオルで体を覆いながら着替える練習をしていきますので、ご家庭でも水着への着替えを一緒に練習していただくと安心です。

ご家庭のご協力があってこそ、安心して取り組める学習です。よろしくお願いいたします。

配付した八松小だよりの通りです



引き渡し訓練へのご協力のお願い

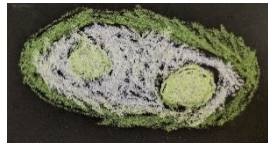
6月2日（月）大規模地震や風水害などに備え、保護者の皆様にお子さんを引き取りに来ていただく「引き渡し訓練」を行います。ご多用の中とは存じますが、安全確保の大切な訓練ですので、ご協力をお願いいたします。

また、実際に災害が起きたときの集合場所や、登下校中に災害が発生した場合の対応（家が近い場合は家へ、保護者がいない場合は学校へ来るなど）についても、ぜひご家庭でお子さんと話し合っておいてください。

1年生 そら豆のさやむき ～食育の一環として～

5月14日(水)、1年生が給食で使うの「そら豆」のさやむきを行いました。両手でしっかりさやを持ち、「パキッ」と割って、丁寧に中の豆を取り出す子どもたちの表情は、とても真剣。しっとりふわふわとしたさやの内側を見て、「そら豆のベッドでねたい！」という可愛らしい声も聞こえてきました。教室には、そら豆のやさしい香りが広がり、「今日の給食が楽しみ！」と笑顔で話す姿が見られました。この日むいたそら豆は、全部で77kg。給食室へ運ばれ、調理員さんが丁寧に茹でてくださり、給食の献立として登場しました。今年の1年生は「おいしい！」と声をあげながら、よく食べていた様子が印象的でした。

こうした活動は、食べ物への関心を高め、感謝の気持ちを育てる食育の一環として行っています。2年生になると、「とうもろこしの皮むき」に挑戦する機会もあります。季節の食材にふれながら学んでいく取組を進めています。



4年生 栄養教諭による食育の授業 ～「いただきます」にこめられた思い～

4年生の子どもたちが、栄養教諭の先生から、給食を通して「栄養」「命」「労力」「費用」など様々な観点から食について考える授業を受けました。

授業では、令和6年度の藤沢市内小学校全体で出た1年間の給食の残食量が296tにもものぼり、残菜の処理費には2,162万円がかかっているという現実が示されました。また、「ご馳走様(ごちそうさま)」という言葉には、食べ物を育て、届け、調理してくれた多くの人の手間や命への感謝が込められているという話もあり、子どもたちは真剣な表情で耳を傾けていました。さらに、栄養教諭からは、味覚は成長途中であるため、最初は苦手と感じる食べ物でも、慣れていくことで少しずつ食べられるようになること、一人一人のペースでチャレンジを続けることの大切さも伝えられました。

本校では、給食の時間に、まず、一口、チャレンジすることを勧めています。苦手なものでも、まずは一口食べてみることで、新たな味との出会いや食の幅が広がっていくことを楽しみにしています。担任の先生方も、子どもたちが前向きに取り組めるように声かけをしています。

～4年生の感想を紹介します～

○鳥やぶたの命をいただいているのに、残しちゃうのはもったいないなと思った。捨てたり、新しいきれいな水にしたりするには、こんなに努力やお金が必要なの分かった。

○きれいなものがあっても一口、もう一口と頑張ってお腹いっぱい食べたいです。いつもつくってくれてありがとうございます。



第1回学校運営協議会が行われました 5月22日(木)

新たな委員の皆様をお迎えし、本年度の学校運営方針についてご説明するとともに、地域の皆様とどのように連携して学校づくりを進めていくかを共有しました。

また、令和7年度地域学校協働活動に係る補助金の活用については、

- ・プールの水質管理に関する事業
- ・リソースルームでの見守り支援

の2つの取り組みに活用していくことを確認しました。プールの水質管理では、ろ過機に珪藻土を貼る作業等を地域の方にご協力いただくこととなりました。これまでは教職員が対応してきた作業ですが、学校全体の運営をより持続可能にしていく取り組みの一つとして、地域の力をお借りすることにしました。お忙しい中、子どもたちの学びと安全を支える活動に関わってくださる皆様に、心より感謝申し上げます。

さらに、6月から地域コーディネーターとして、委員の猪野 恭子さんにご就任いただくこととなりました。学校と地域をつなぐ大切な役割を担っていただき、今後のご支援をお願いする予定です。

教育長から委嘱または、任命された14名の八松小学校学校運営協議会委員は、次の通りです。

植木 菊治	(会長 辻堂地区民生委員)
瀧谷 典子	(副会長 八松小学校校長)
山本 あや	(本校在籍児童保護者)
大石 由佳	(明治中学校長)
吉田 秀樹	(辻堂まちづくり会議 辻堂地区防災協議会)
若林 理恵	(藤沢市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー)
小野 登紀子	(明治地区民生委員児童委員)
猿渡 智香子	(辻堂二葉幼稚園園長)
榎居 亮子	(八松子どもクラブ クラブ長)
小林 美幸	(明治地区民生委員児童委員協議会主任児童委員)
小田 龍太郎	(明治市民センター職員)
片山 雄貴	(辻堂市民センター職員)
猪野 恭子	(明治地区青少年育成協力会副会長)
秋山 るみ	(八松小学校 教頭)

協議会は、年間5回開催する予定です。原則公開としており、開催のお知らせは2週間前までに学校ホームページでご案内いたします。傍聴をご希望の場合は、事前の申請が必要となりますので、教頭までご連絡ください。会議後は、主な協議内容を会議録としてまとめ、ホームページに掲載いたします。第2回協議会は、7月10日

(木)を予定しております。地域の皆様と力を合わせながら、子どもたちの安心と成長を支える学校づくりを進めてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



全力で挑み、心を通わせた体育大会 ～ 六年生の輝く姿 ～



5月21日（水）、6年生が、藤沢市立小・特別支援学校体育大会で力いっぱいの姿を見せてくれました。体育の授業だけでなく、朝や休み時間にも自主的に個人種目や団体競技の練習に取り組み、友達と相談し合い、アドバイスを送り合う姿が日々見られました。

大会当日は晴天に恵まれ、蒸し暑さのなかでも、八松小のスタンドからは力強い応援の音が響いていました。トラックで頑張る仲間に応援の声援に、手を振って応える姿もありました。

競技の間には、他校の児童と会話をして交流を深めたり、互いに応援したり、ねぎらいの言葉をかけ合ったりと温かな場面も見られました。

競技を終えて戻ってきた子どもたちの表情は皆、充実しており、「失敗しても全力でやった」「楽しめたからよかった」「応援の音が聞こえて力になった」「今日が一番いい記録だった」等と、達成感をにじませて話していました。

なかには、涙を流している子もいましたが、そのそばには、さりげなく「大丈夫」と声をかけ、そっと寄り添う優しい友達の姿にも心の成長を感じました。

体育大会は、競技に取り組むだけの行事ではありません。自分の目標に向かって努力すること、仲間と声をかけ合いながら励まし合うこと、そして他校の子と交流しながら思いやりの気持ちをもつこと…。そうしたたくさんの経験を通して、子どもたちは少しずつ心を動かし、成長していきます。練習の毎日、当日の一つひとつの場面も、子どもたちにとってかけがえのない学びの時間だったように感じます。

また、移動の電車では改札の係の方や駅員の方に、競技場では職員の方に、しっかりとあいさつができました。八松小の子どもたちが去った後のスタンドにはごみ一つなく、最後まで立派な態度を貫いた6年生の子どもたちでした。

今回の体育大会では、事前に先生方から「全力で取り組むこと」「仲間を応援すること」「あいさつを大切にすること」などの声かけを受けて、子どもたちはそれをしっかり心にとめて行動していました。今回の経験を通して得た姿勢を、これからの日々に生かしてくれることを楽しみにしています。



プール清掃にご協力 ありがとうございました

5月28日（水）、保護者の皆様のご協力をいただき、プール清掃を行いました。当日は、よく晴れた気持ちのよい天気、水を使った作業にはぴったりの日でした。

プールの底には藻がたまり、プールのまわりにも草が伸びている状態でしたが、19名の方々が力を貸してくださり、プールの缶体の洗浄や草取りなど、丁寧に作業を進めていただきました。約1時間半の作業で、見違えるようにきれいになり、子どもたちが気持ちよく使える環境が整いました。

作業中は、参加者同士で会話をしながら和やかな雰囲気が進み、大人も少し水遊び気分。清掃後には「楽しかった」「きれいになって嬉しい」といった声も聞かれました。

子どもたちのために時間と力を注いでくださった皆様に、心より感謝申し上げます。今後の水泳学習に向けて素敵なスタートとなりました。



今年度の学校スローガンが決まりました！

今年度の八松小学校のスローガンは、「元気千倍ラッキーハッピーヤマッキー」に決定しました！

このスローガンは、子どもたちがクラスで話し合っ考えた案を、代表委員会に持ち寄り、4年生以上の代表委員が話し合っ選んだものです。スローガンには、「元気なイメージで、皆が前向きな気持ちになれるように」という子どもたちの思いが込められています。明るく楽しいスローガンになりました。これからの学校生活も、このスローガンのように元気いっぱい、笑顔あふれる毎日を皆でつくっていきたいと思います。